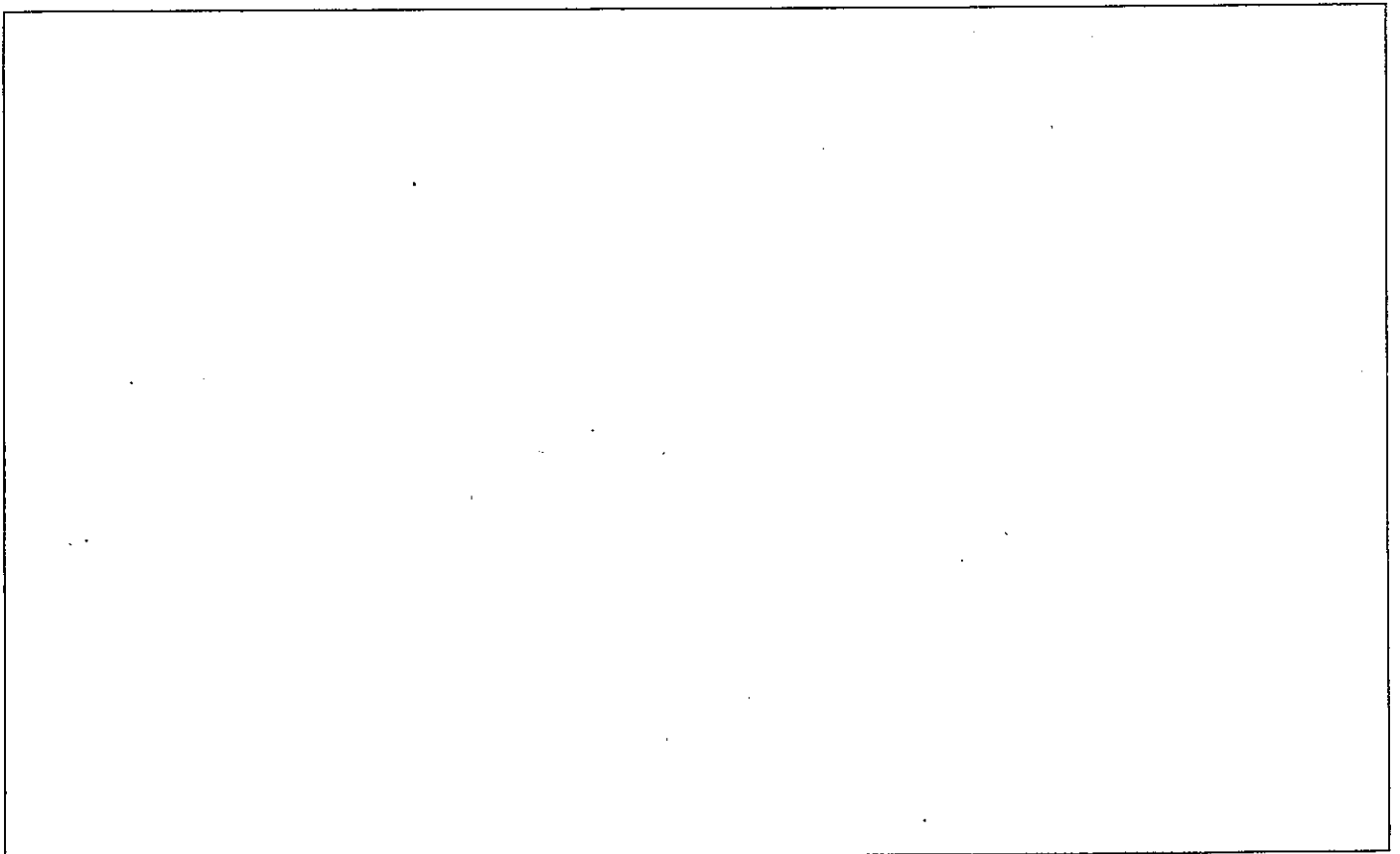


# [ワーク1]

書出し	1分
話合い	2分

障害とは 何ですか？

© 2016 Hoiku-design inst

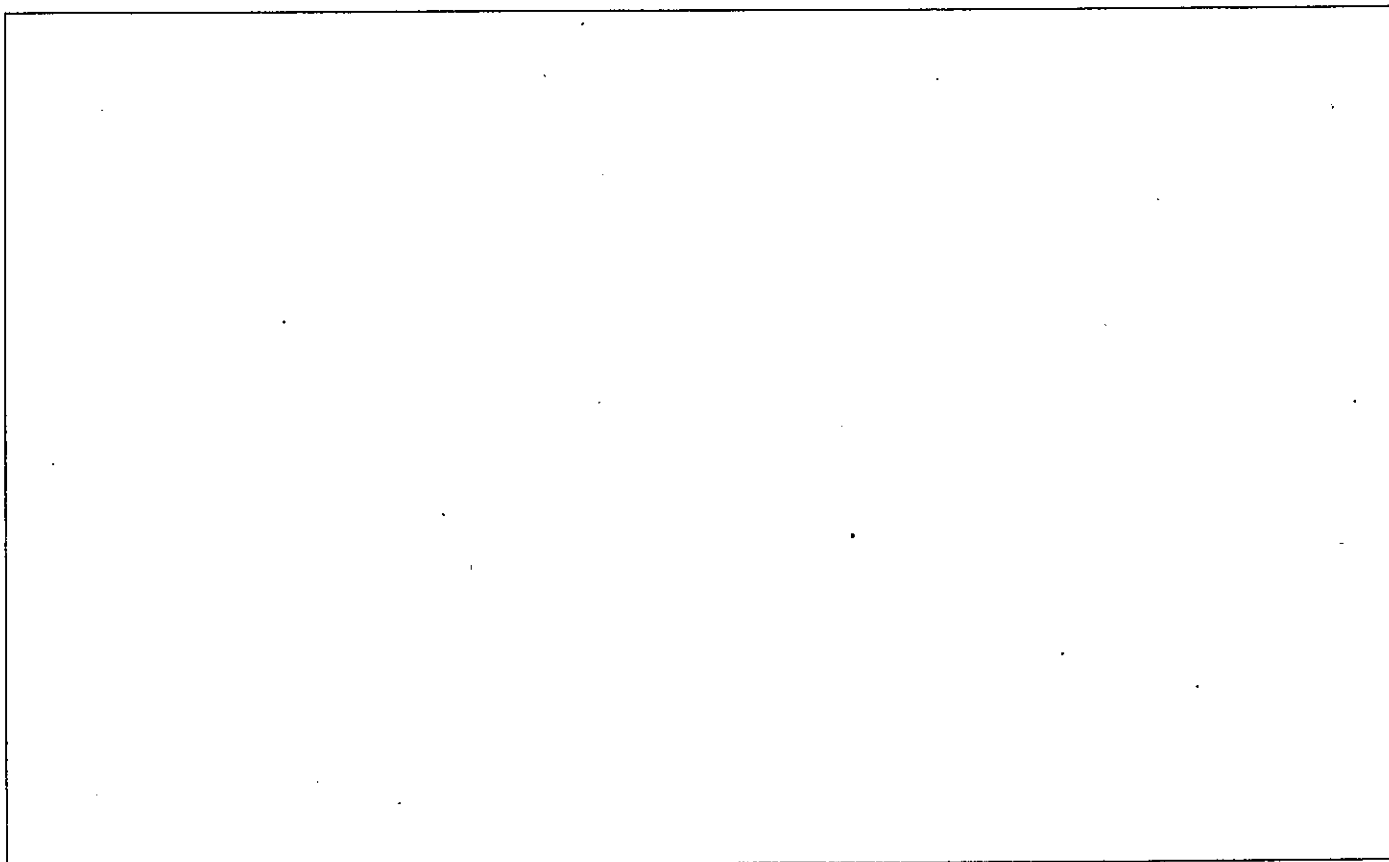


[ワーク2] 園庭の真ん中に一人でしゃがんで、  
土を掘っては型抜きをくりかえしていた男の子

書出し	1分
話合い	2分



© 2016 Hoiku-design Inst

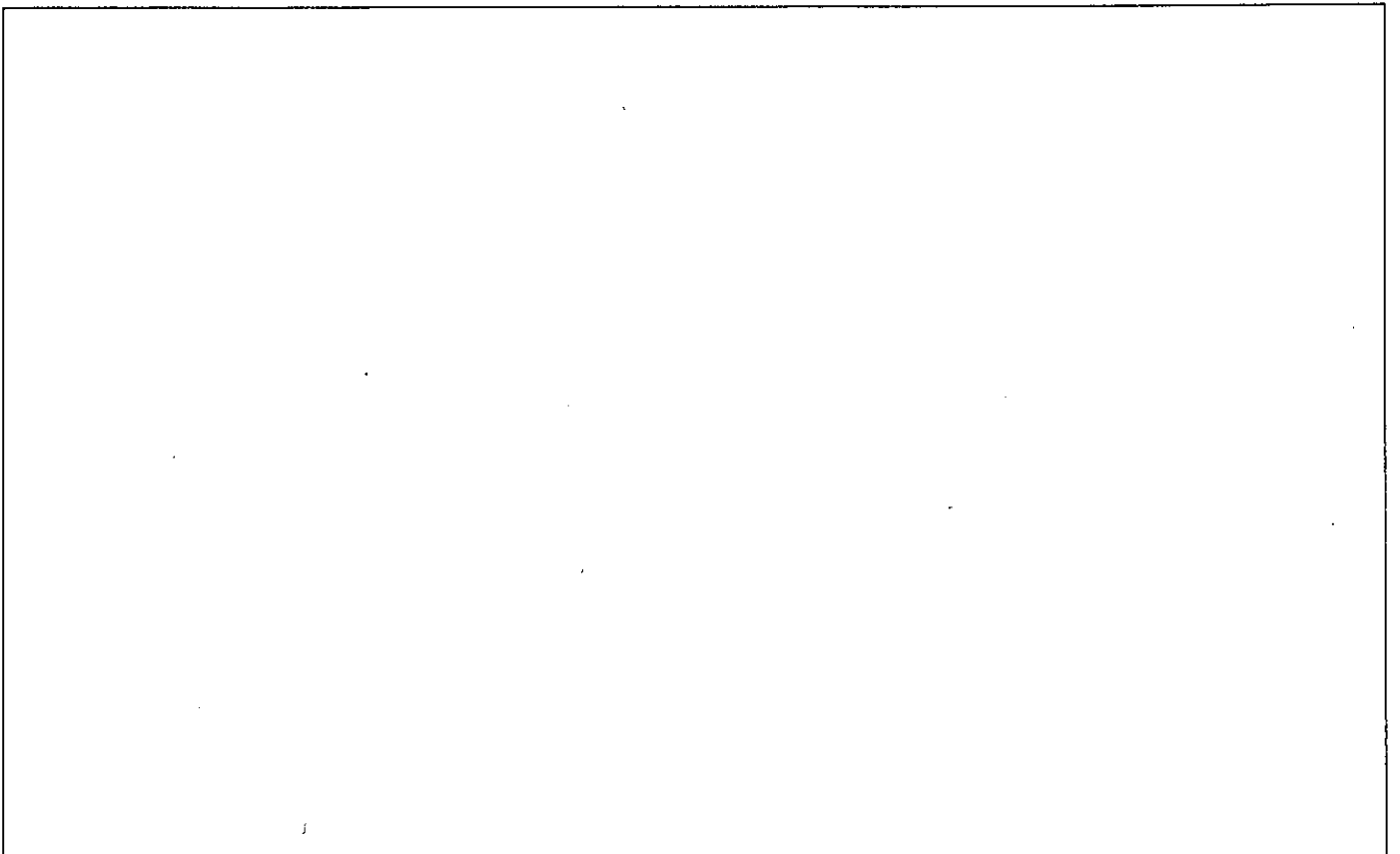


## [ワーク3]

ワーク時間 1分

この男の子から学ぶことは  
なんですか？

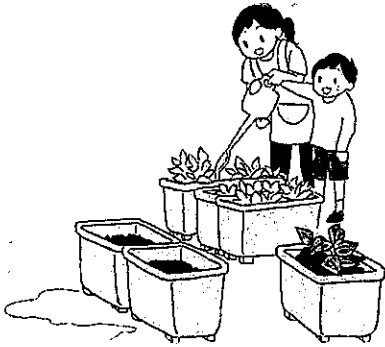
© 2016 Hoiku-design inst



# [ワーク4] 園庭にある野菜のプランターに 水やりをしている男の子

書出し	1分
話合い	2分

どうして水やりを  
しているのでしょうか？

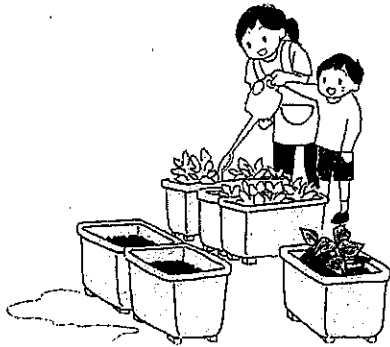


© 2016 Hoiku-design inst

# [ワーク5] 園庭にある野菜のプランターに 水やりをしている男の子

ワーク時間 1分

どうして水やりを  
しているのでしょうか？

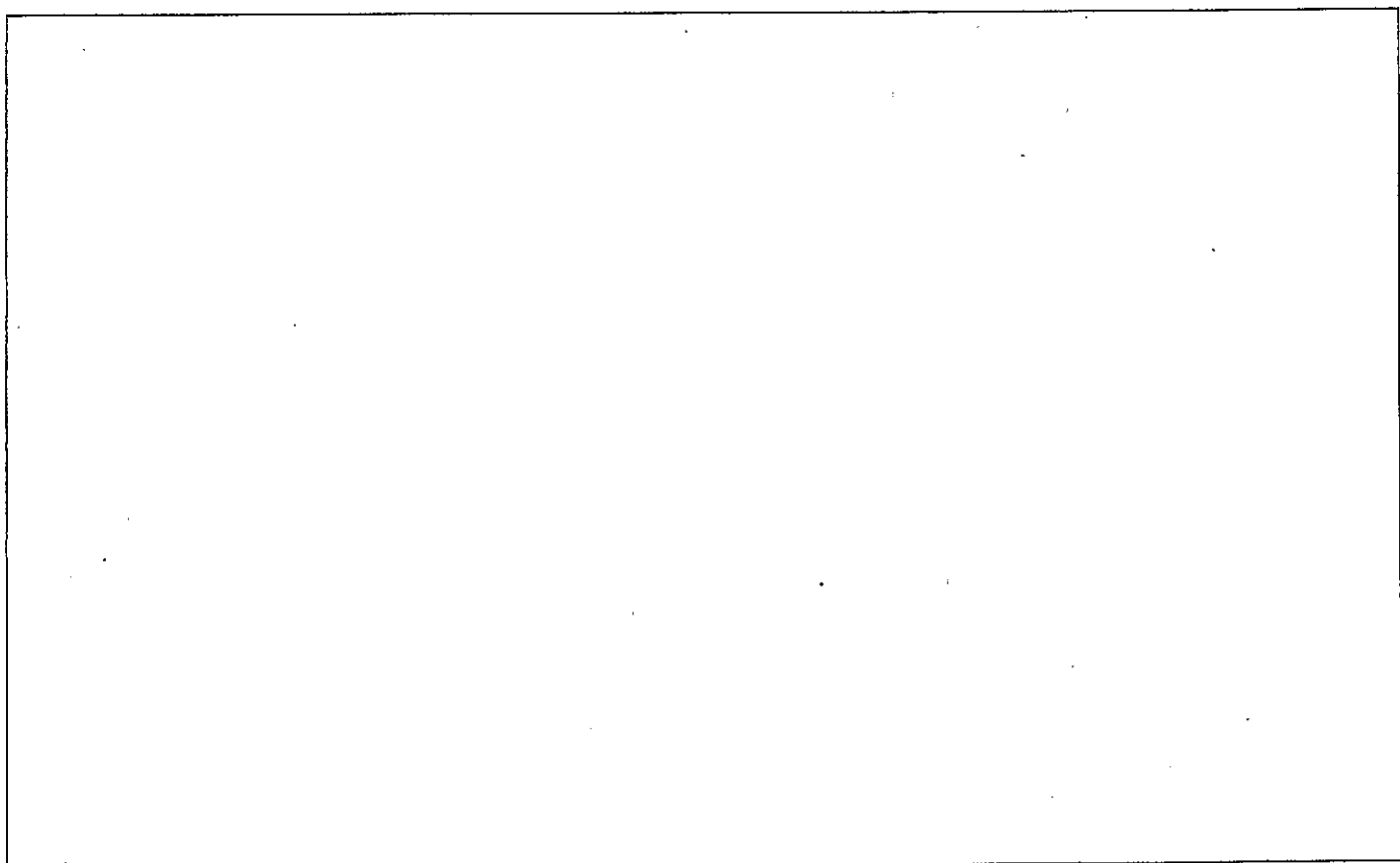


© 2016 Hoiku-design inst

[ワーク1] ICIDHという考え方について、  
なぜ批判があったと思いますか？

書出し 1分

© 2016 Hoiku-design inst

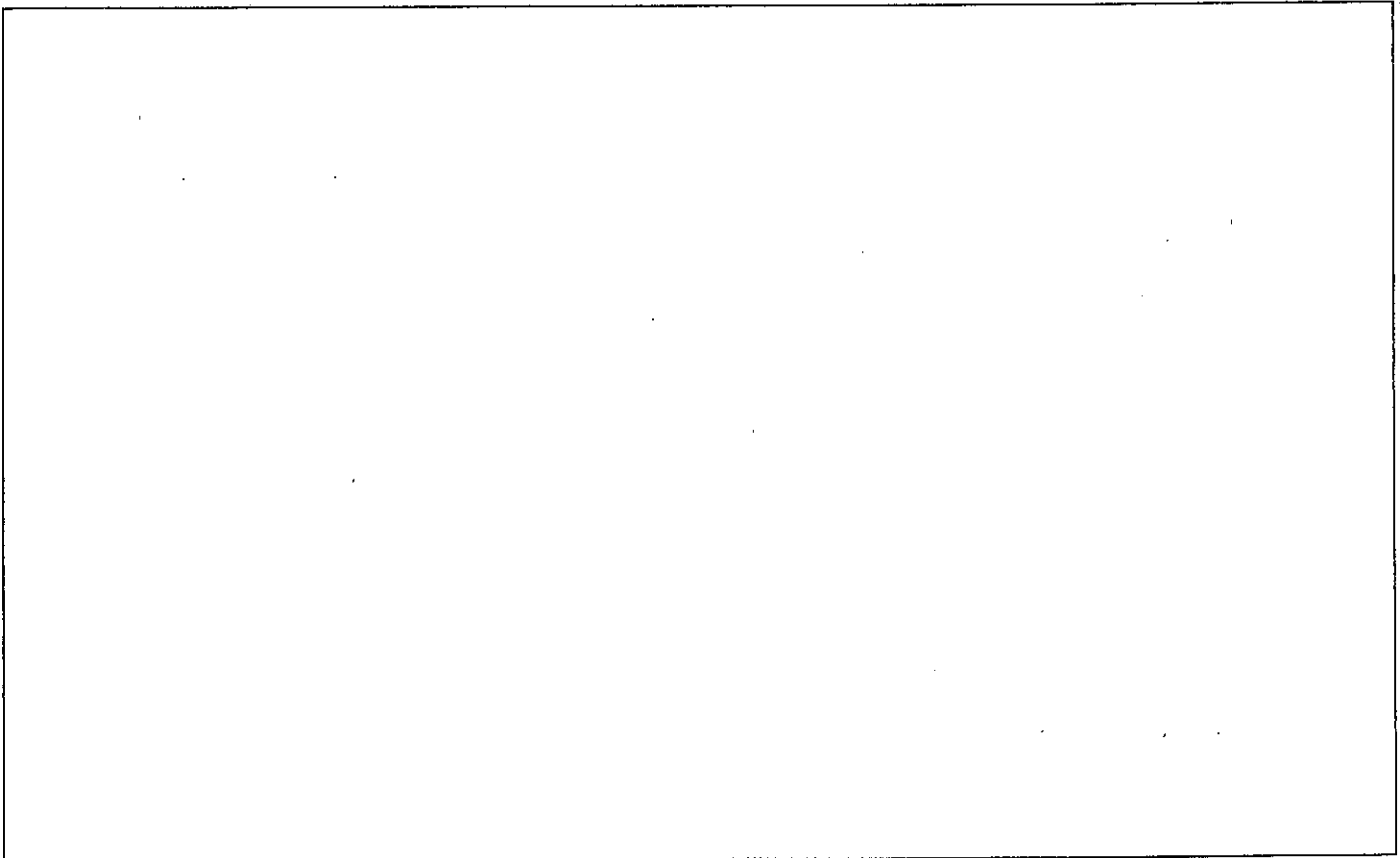


[ワーク2]

ワーク時間 1分



© 2016 Hoiku-design inst



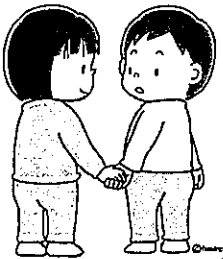
[ワーク1] 想像してみましよう

ワーク時間 2分

10年後の社会

20年後の社会

子どもたちが大人になって活躍する頃、  
どんな社会になっていると思いますか？



子どもたちに  
どんな社会を託したいですか？

© 2016 Hoiku-design inst

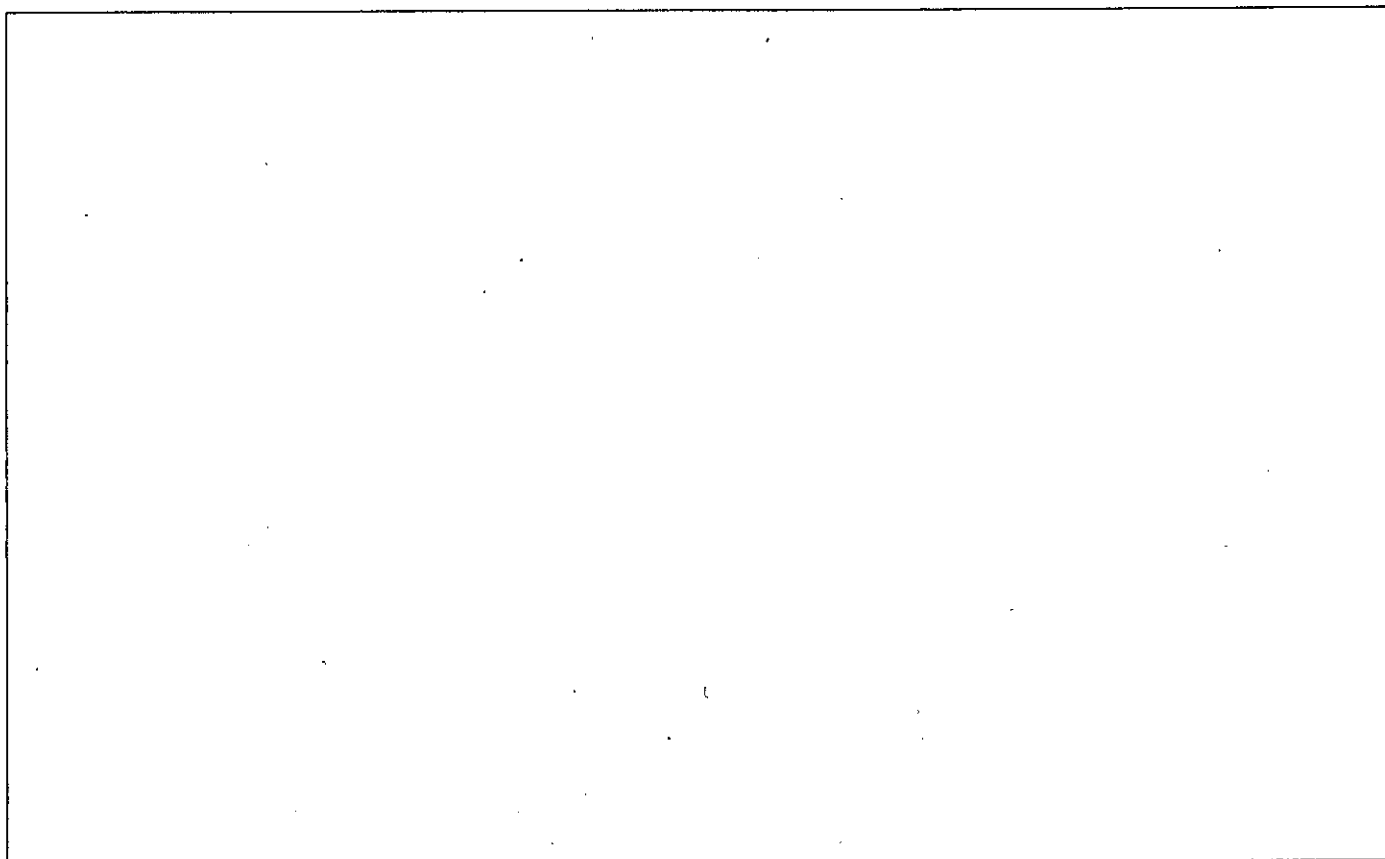


## [ワーク2]

ワーク時間 5分

多様な価値観を持って保育できた場面を  
思い出してみましよう。  
それを周囲の人と話し合ってみましよう。

© 2016 Hoiku-design Inst

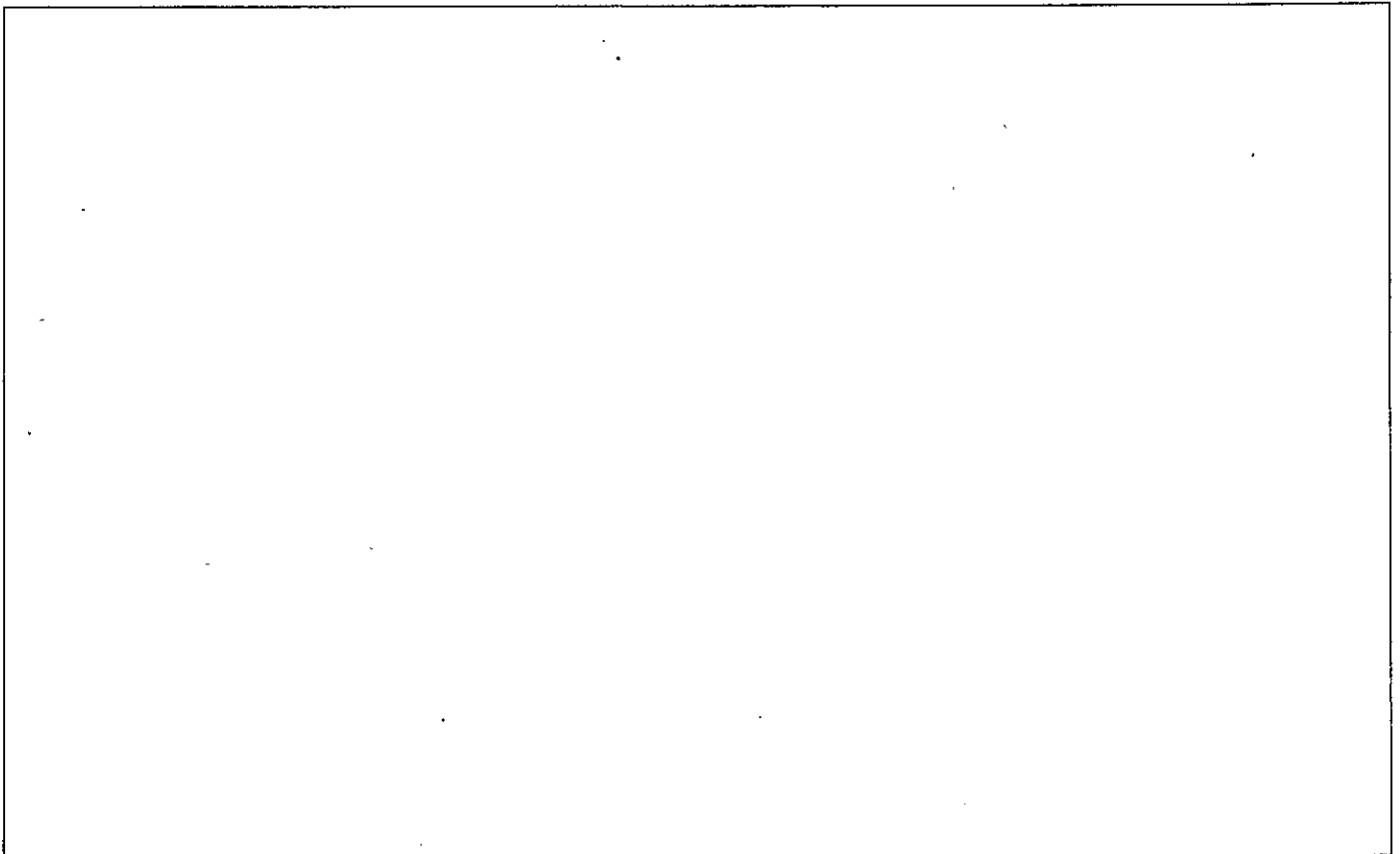


## [ワーク]

ワーク時間 5分

基礎的環境整備の考え方を踏まえて  
保育をどのように見直すか考えましょう  
それを周囲の人と話し合ってみましょう。

© 2016 Hoiku-design inst



[ワーク]

ワーク時間 1分

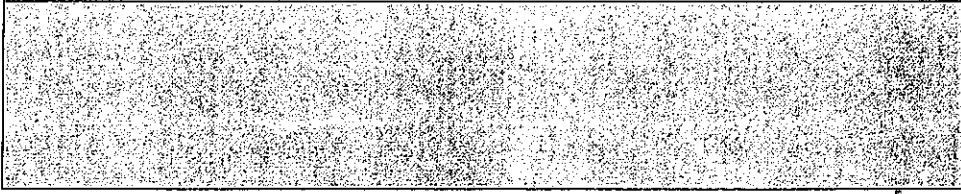
「気になる子」を1人、  
思い浮かべて下さい。



「その子(〇〇ちゃん)は、  
どんな子どもですか？」と  
きかれたら、どう答えますか？  
一言で書いてみませんか。

© 2016 Hoiku-design inst

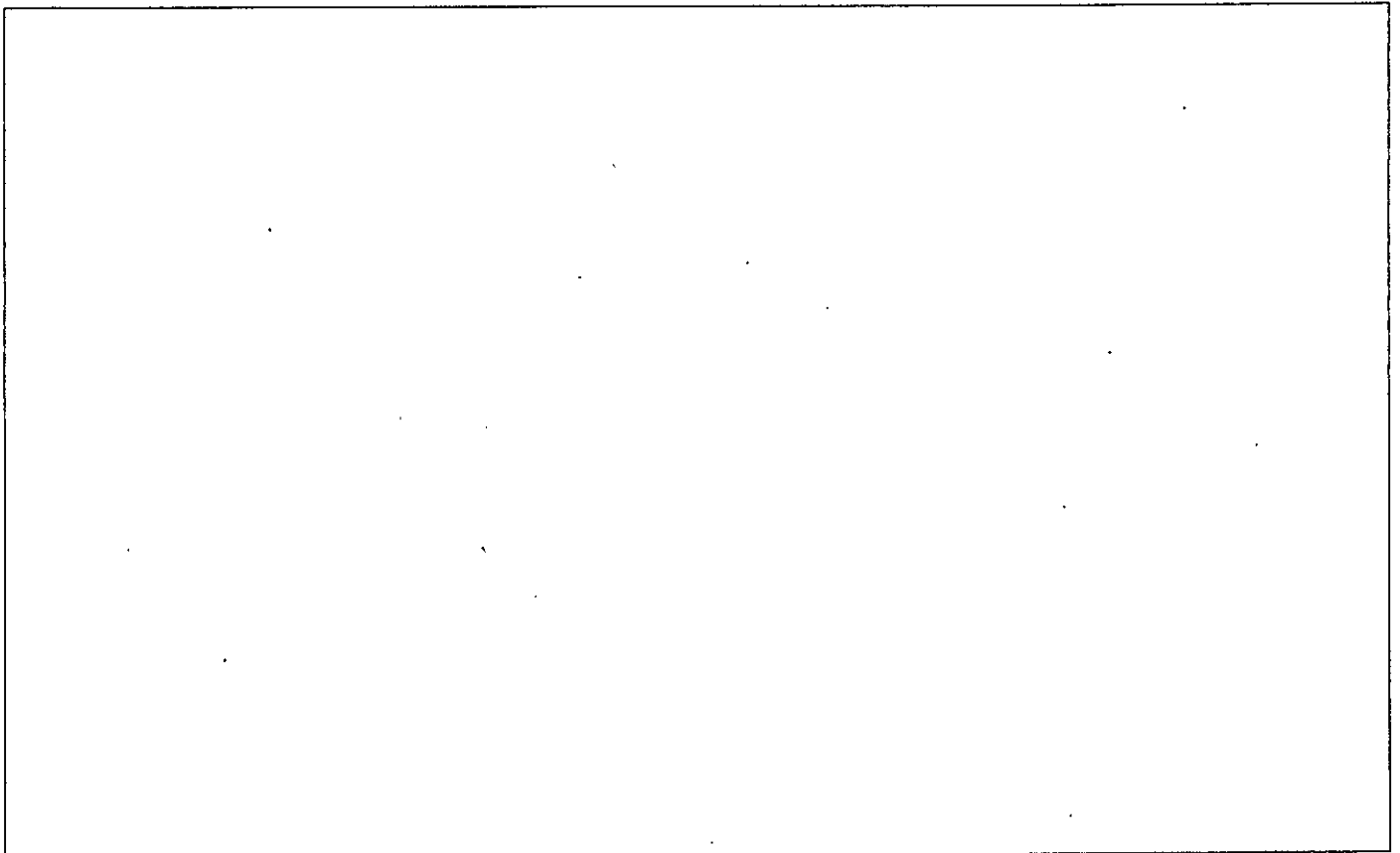
[ワーク] 「これでいいですか?」 「もちろん!」



ワーク時間 2分



© 2016 Hoiku-design inst



# [ワーク1]

## 机を使うと・・・

書出し	1分
話合い	2分



**5歳児6月**

何か気がつきませんか？ → 先生ならどうしますか？

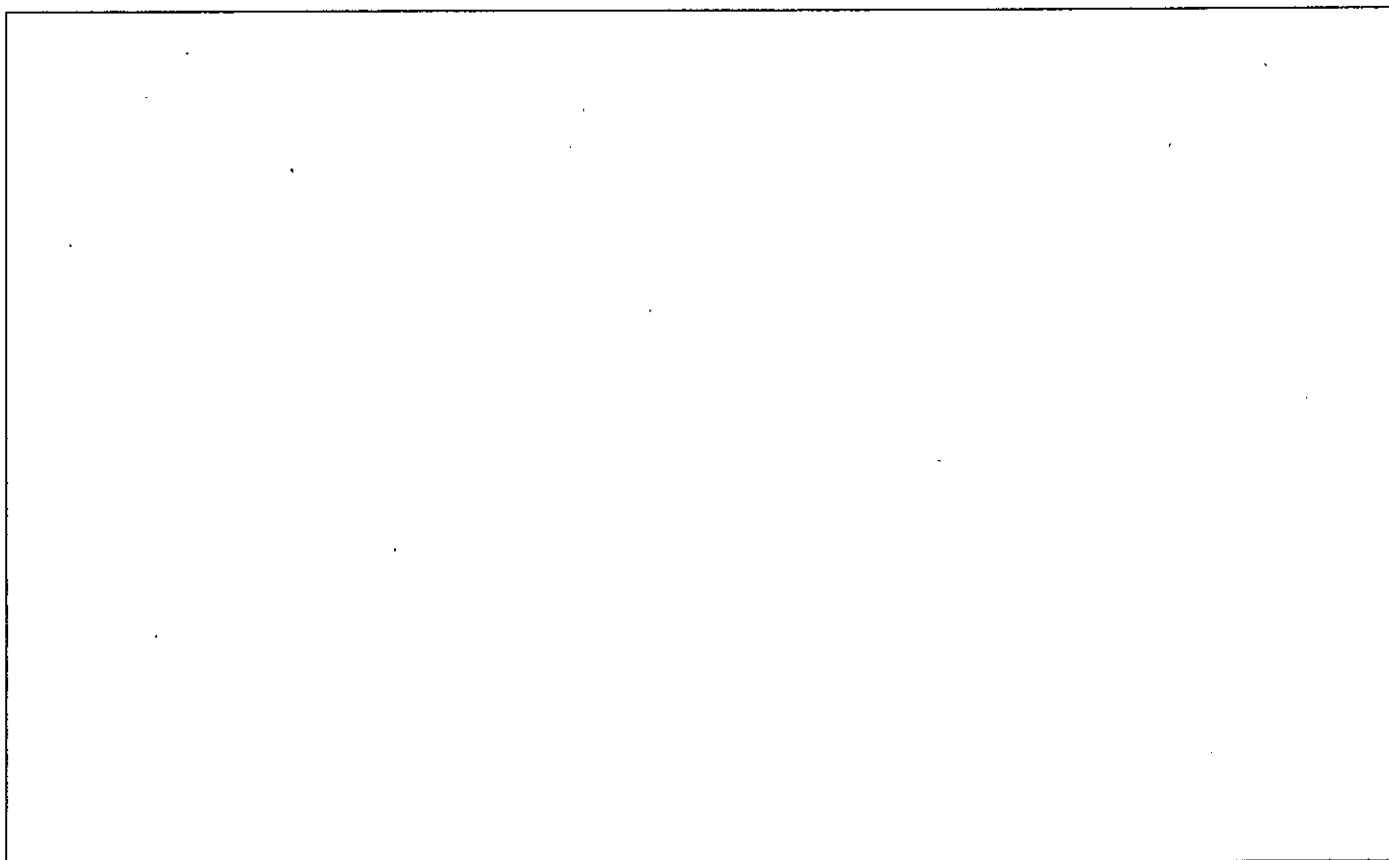
© 2016 Hoiku-design inst

## [ワーク2]

ワーク時間 1分

- ・まるを6個かいてください
- ・そのうち半분을塗ってください

© 2016 Hoiku-design inst

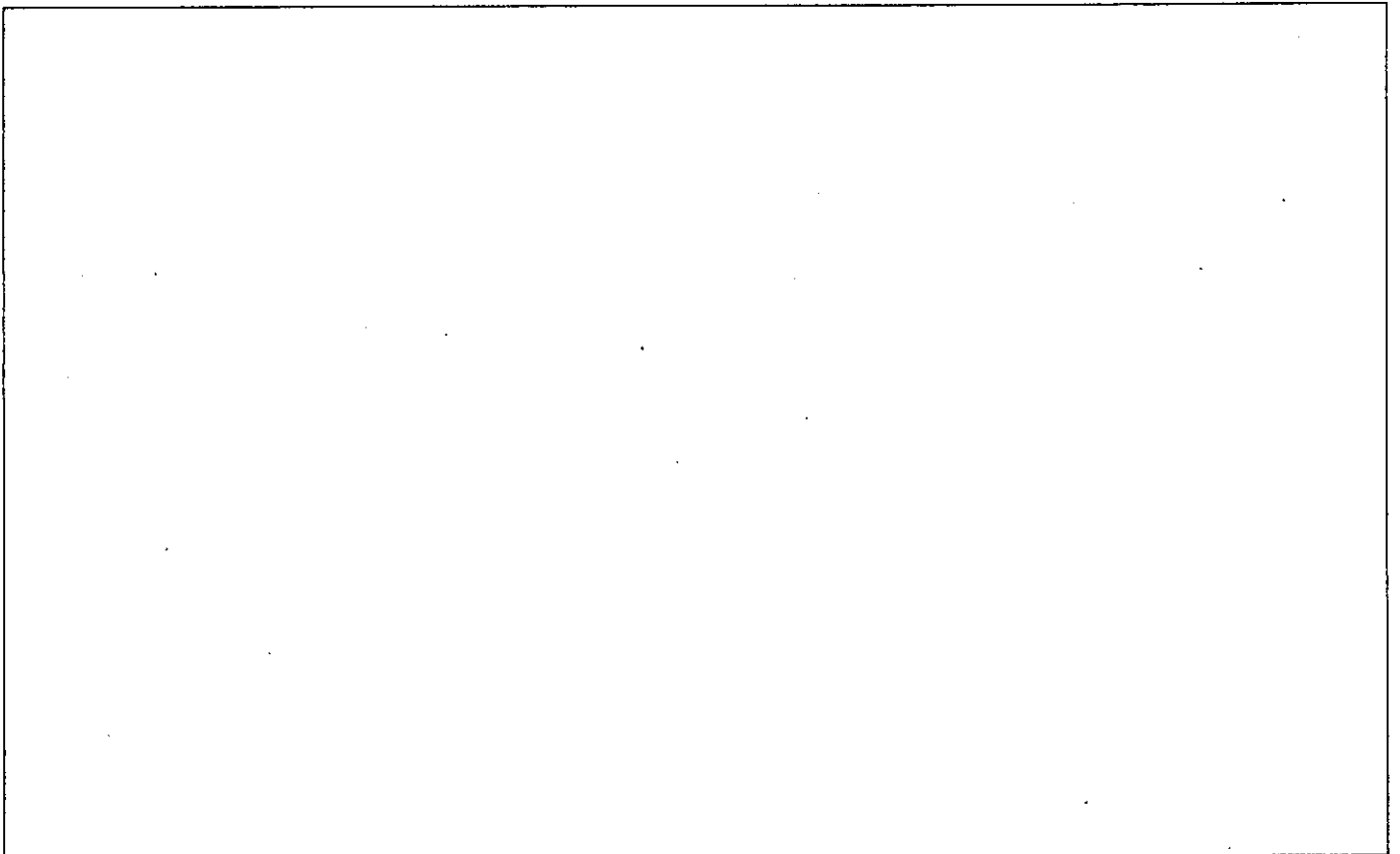


## [ワーク]

ワーク時間 5分

この講義の視点で、いままでの保育を振り返りましょう。  
自分の保育に課題があったとしたら、それをどう見直すか考えましょう。  
周囲の人と話し合ってみましょう。

© 2016 Hoiku-design inst



令和X年 Y月 Z日(月)

くぼやま しげき くん 4才0か月 男 女 のぞみ 組

# [ワーク]

ワーク時間 10分

準備  
ワークシート1人1枚

## 【園での様子】

- ・鉄道が大好き 鉄道のことならなんでも知っている
- ・好きなことには集中して楽しめる
- ・相手の反応を気にせず一方的にしゃべる
- ・運動が苦手 特にクラスで鉄棒をする時は、いつの間にかいなくなる
- ・気に入らないと保育室から出ていく

## 【保護者の思い】

## 【先生の悩み】

- ・鉄道だけで良いの？
- ・協調性（みんなと一緒に）を育てる必要は？

## 【こどもの立場に立って考えると】

## 【先生としての気がかりなこと】

- ・知的には高いものがありそうだが、マイペース過ぎる
- ・友だち関係が育っていない

## 【どんな工夫や取り組みがありそうか】

## 【どんなふうに過ごしてもらいたいのか】

- ・もっと、自信を持って過ごしてほしい
- ・しげきちゃんの良さを認め合いたい
- ・友だちの思い（一方的に話しかけられると困ってしまう）を知ってほしい

## 【計画:とりあえず明日何をしようか?】

© 2016 Hoiku-design inst

横須賀市こども青少年支援課/久保山茂樹(2014)



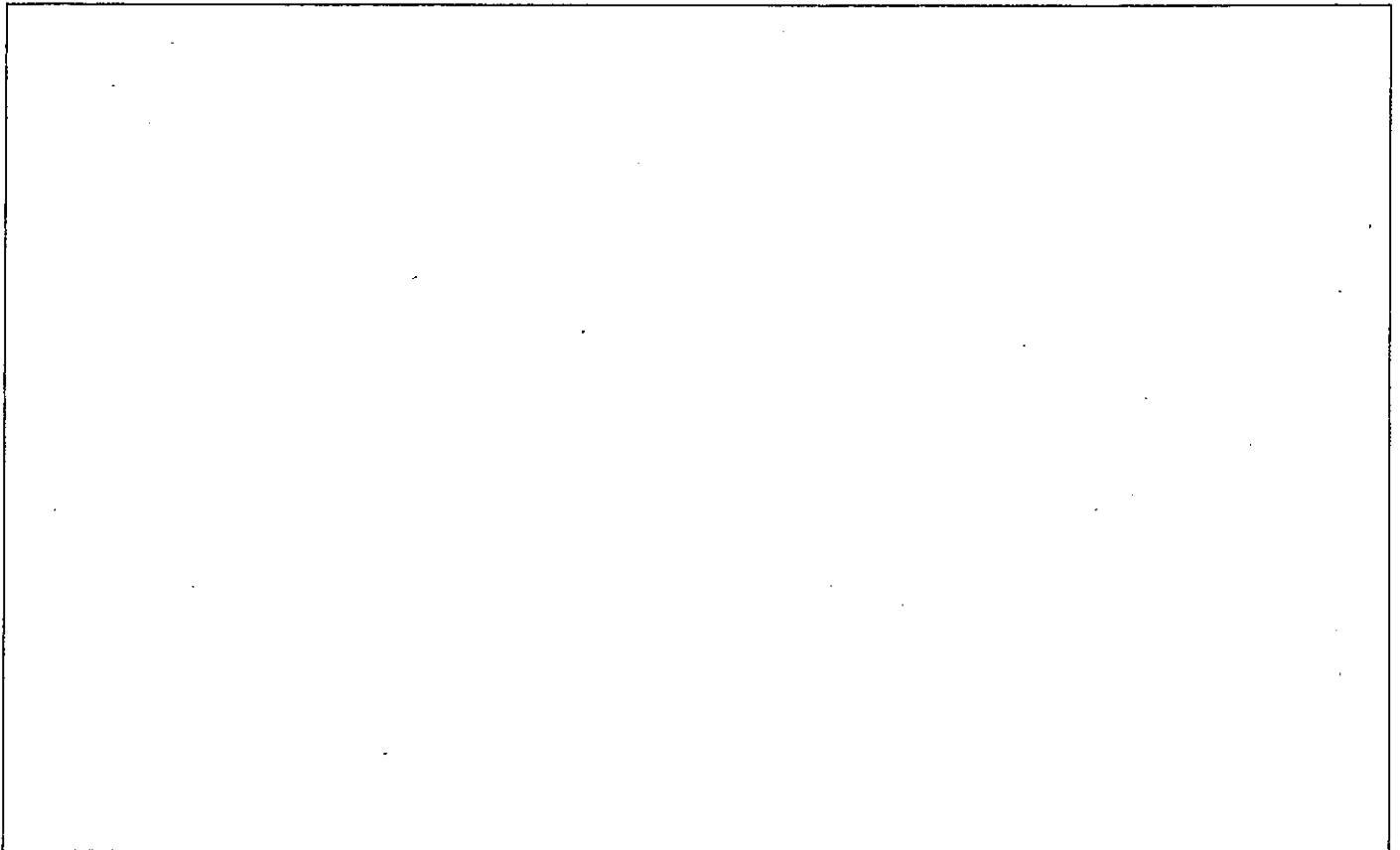
<p>【園での様子】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【保護者の思い】</p>
--	-----------------

<p>【先生の悩み】</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【こどもの立場に立って考えると】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
----------------------------------	--

<p>【先生としての気がかりなこと】</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【どんな工夫や取り組みがありそうか】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
--	--

<p>【どんなふうに過ごしてほしいか？】</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【計画: とりあえず明日何をしようか】</p>
--	----------------------------

横須賀市子ども青少年支援課/久保山茂樹(2011)



令和X年 Y月 Z日(月)

くぼやま しげき くん 4才0か月 男 女 のぞみ 組

# [ワーク]

ワーク時間 15分

準備  
前の講座で使用した  
ワークシート1人1枚

### 【園での様子】

- ・鉄道が大好き 鉄道のことならなんでも知っている
- ・好きなことには集中して楽しめる
- ・相手の反応を気にせず一方的にしゃべる
- ・運動が苦手な 特にクラスで鉄棒をする時は、いつの間にかいなくなる
- ・気に入らないと保育室から出ていく

### 【保護者の思い】

- ・すこしでもみんなと同じになってほしい
- ・鉄道の話はもううんざり だれか代わりに聞いて

### 【先生の悩み】

- ・鉄道だけで良いの？
- ・協調性（みんなと一緒に）を育てる必要は？

### 【こどもの立場に立って考えると】

- ・苦手分野を隠すためにマイペースかも
- ・鉄道で勝負したいのでは？

### 【先生としての気がかりなこと】

- ・知的には高いものがありそうだが、マイペース 過ぎる
- ・友だち関係が育っていない

### 【どんな工夫や取り組みがありそうか】

- ・苦手分野は他児に見えないところで、こっそりと練習させてみる
- ・私（保育者）も鉄道の勉強してみる
- ・友だちとのかかわりの見本を示してみる

### 【どんなふうに過ごしてもらいたいのか】

- ・もっと、自信を持って過ごしてほしい
- ・しげきちゃんの良さを認め合いたい
- ・友だちの思い（一方的に話しかけられると困ってしまう）を知ってほしい

### 【計画：とりあえず明日何をしようか？】

- ・京急や横須賀線の話をしてみよう
- ・苦手分野について、ちょっと相談しよう

© 2016 Haiku-design inst

横須賀市こども青少年支援課/久保山茂樹(2011)

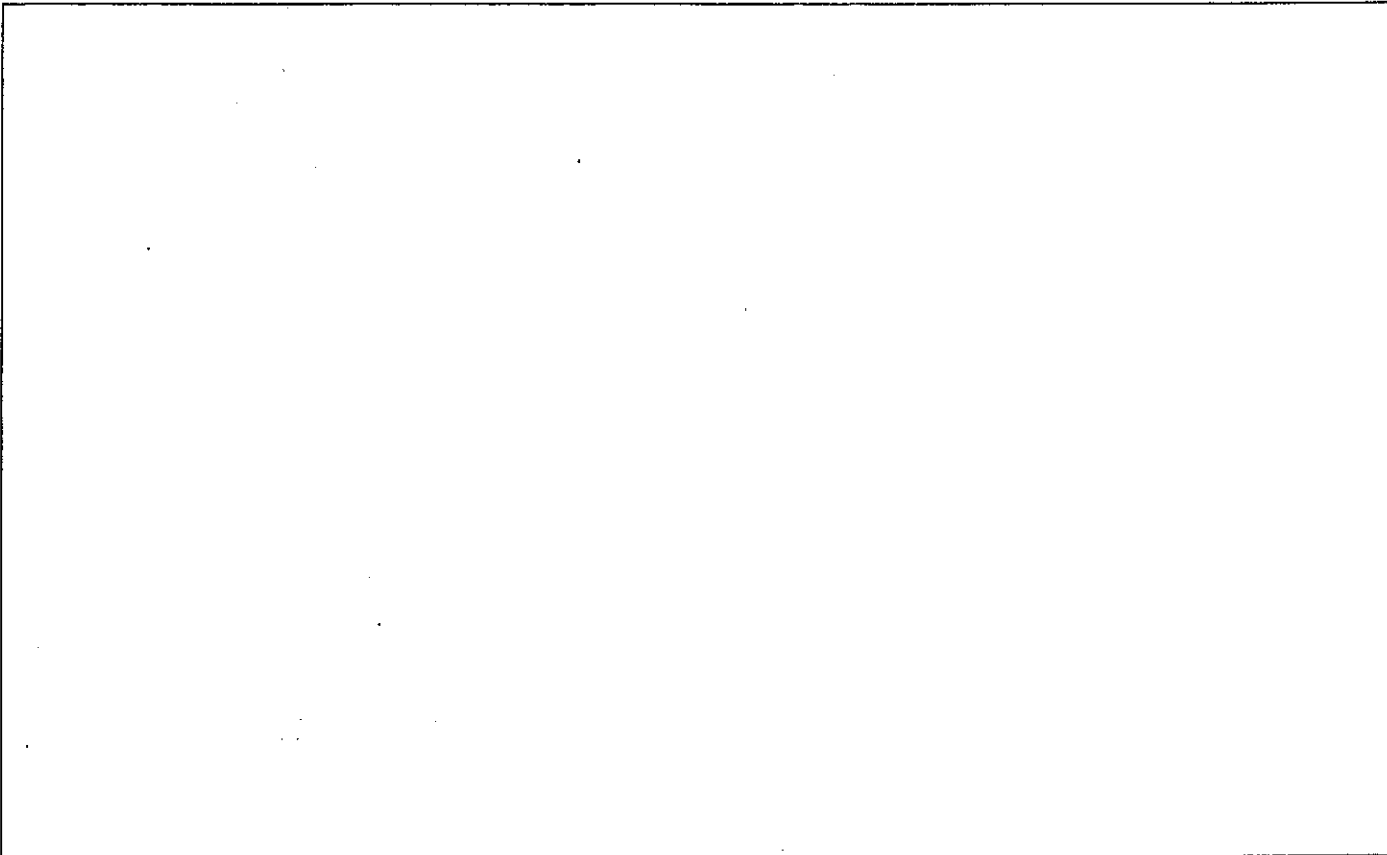
<p>【園での様子】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【保護者の思い】</p>
--	-----------------

<p>【先生の悩み】</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【こどもの立場に立って考えると】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
----------------------------------	--

<p>【先生としての気がかりなこと】</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【どんな工夫や取り組みがありそうか】</p> <p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
--	--

<p>【どんなふうに過ごしてほしいか？】</p> <p>・</p> <p>・</p>	<p>【計画: とりあえず明日何をしようか】</p>
--	----------------------------

横須賀市子ども青少年支援課/久保山茂樹(2011)



# [ワーク] 私のクラスの、「手を出してしまうお子さん」

ワーク時間 10分

準備

A4用紙1人1枚

- ①ご自身のクラスや、これまで出会ってきたお子さんの中に、友達に手を出してしまうお子さんがいなかったでしょうか。そのお子さんについて、特徴や、その時どのように関わったかを書き出してみましよう。
- ②書き出したものをもとに、隣の先生と紹介しあってください。お互いに気づいたことがあれば伝え合いながら、それも書き留めておきましょう。

© 2016 Hoiku design inst

# [ワーク] 子どもたちの特性に応じた支援

ワーク時間 10分

## 準備

A4用紙1人1枚

## 進め方

先生方がこれまで出会ってきたお子さんとその関わりにおいて、「こんな支援をしてみたら、子どもの姿が変わっていった」などといったエピソードを出し合いましょう。

そのエピソードで、ポイントとなる関わり方など、気づいたことをA4用紙に書き留めましょう。

© 2016 Hoiku-design inst

# [ワーク] 学級担任として留意したいこと

ワーク時間 10分

準備

A4用紙1人1枚

- ①障害のある子もそうでない子も、お互いにクラスの仲間として育っていくために、先生方が工夫されていることをできる限り書き出してみましよう。
- ②書き終わったら、隣の先生と紙を交換し、見合ってみましよう。お互いに聞きたいことがあったら、おしゃべりをしながら聞いてみましよう。

© 2016 Hokku design inst

## [ワーク]

Dさんへの支援として、考えられる支援はどのようなものでしょうか？

ワーク時間 10分

### 準備

2～4名のグループを作りましょう。

### 進め方

- ①上記のテーマで、各々思いついた、また考えた支援の方法などについて、口頭で出し合ひましょう。
- ②お互いに聞き合いながら、質問があればその都度尋ねましょう。
- ③ルールは一つです。話し合いの中で、相手の考えを「否定しないこと」です。

© 2016 Hoiku-design.mst

# [ワーク] 「保護者との連携」について語り合おう

準備

ワーク時間 10分

2人ずつペアを作りましょう

進め方

- ① 「保護者との連携」について、自分が留意していること、考えていること、困っていること、悩んでいることなどについて、自由に語り合しましょう。
- ② お互いに、話を聞きながら、気づいたことや考えたことなどを伝え合いながらおしゃべりをしてください。
- ③ このワークのフィードバックはしません。

© 2016 Hoiku-design inst



## [ワーク]

# 「私のヒット作～支援のための教材いろいろ」

ワーク時間 10分

### 準備

これまでに使った・作った、支援のための教材の写真や実物を持ち寄ります。無い場合は、説明できるように、心の準備をしておきましょう。

### 進め方

- ①特別な支援を必要とするお子さんとの関わりの中で、支援のために作った教材や使った教材のうち、ヒット作について伝え合い、自慢し合いましょう。
- ②おしゃべりをしながら、気がついたこと、考えたことなど書き留めておきましょう。

© 2016 Hoiku-design inst

## [ワーク]

「全体的な計画」、「各年齢の指導計画」、  
「個別の指導計画」の関係について確認しよう。

個人書き出し	5分
話し合い	7分

準備：勤務先の「全体的な計画」

「各年齢の指導計画」（個別の指導計画の対象児の年齢の計画）

「個別の指導計画」、A4用紙1人1枚

進め方

- ① 勤務先の3つの計画で関連付けられている点を各自書き出しましょう
- ② 3つの計画を関連付けるために工夫されている点を書き出しましょう
- ③ ①と②について、共有し、話し合しましょう

# [ワーク] 「個別の指導計画」と「個別の支援計画」の 違いについて考えよう

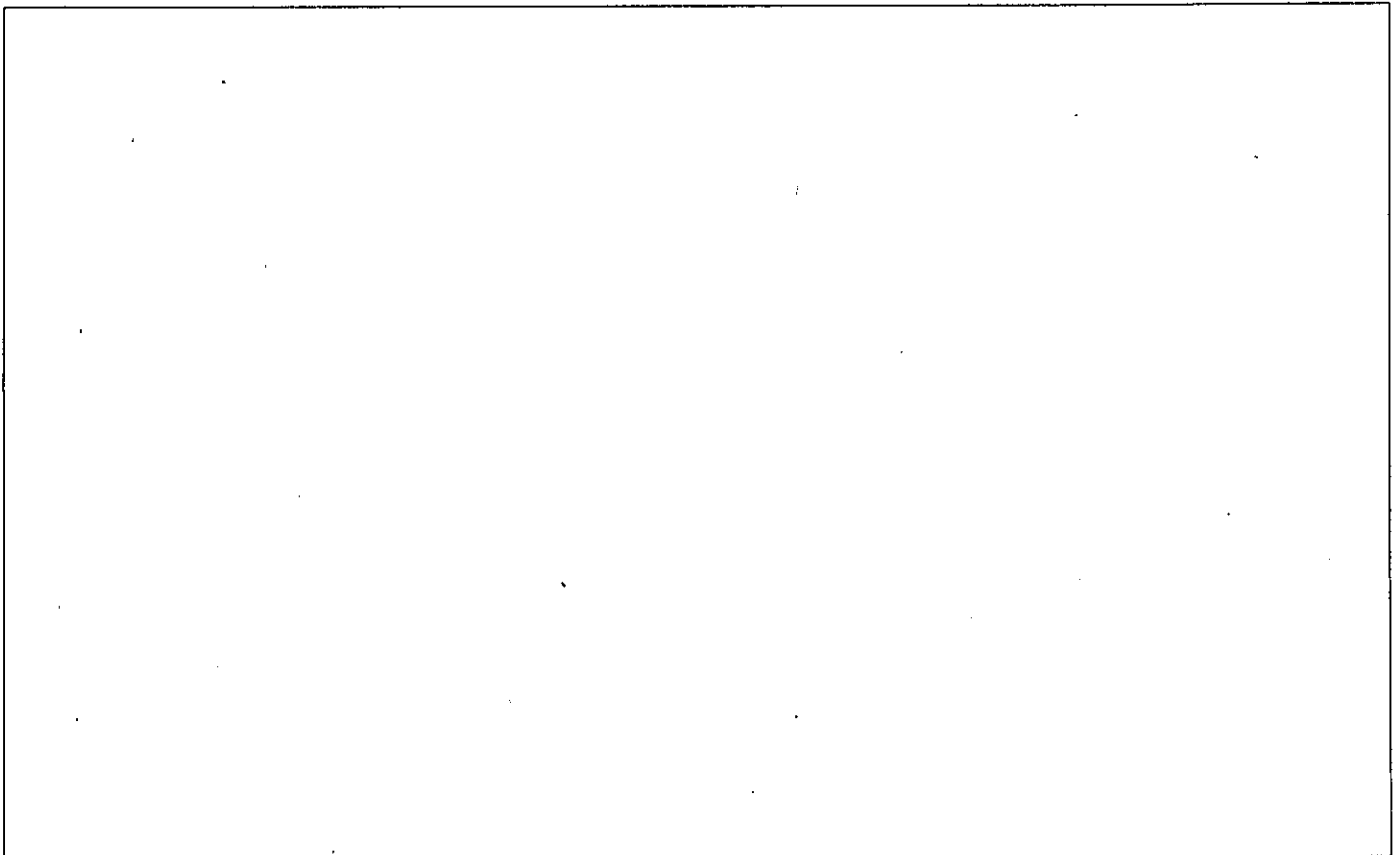
個人書き出し	5分
話し合い	7分

準備：A4用紙やノートなど

## 進め方

- ① 「個別の指導計画」と「個別の支援計画」の違いについて、各自書き出しましょう
- ② 書き出した内容について、共有し、話し合しましょう

© 2016 Heiku Design Inc.



# [ワーク]

## 子どもの実態把握の方法について考えよう

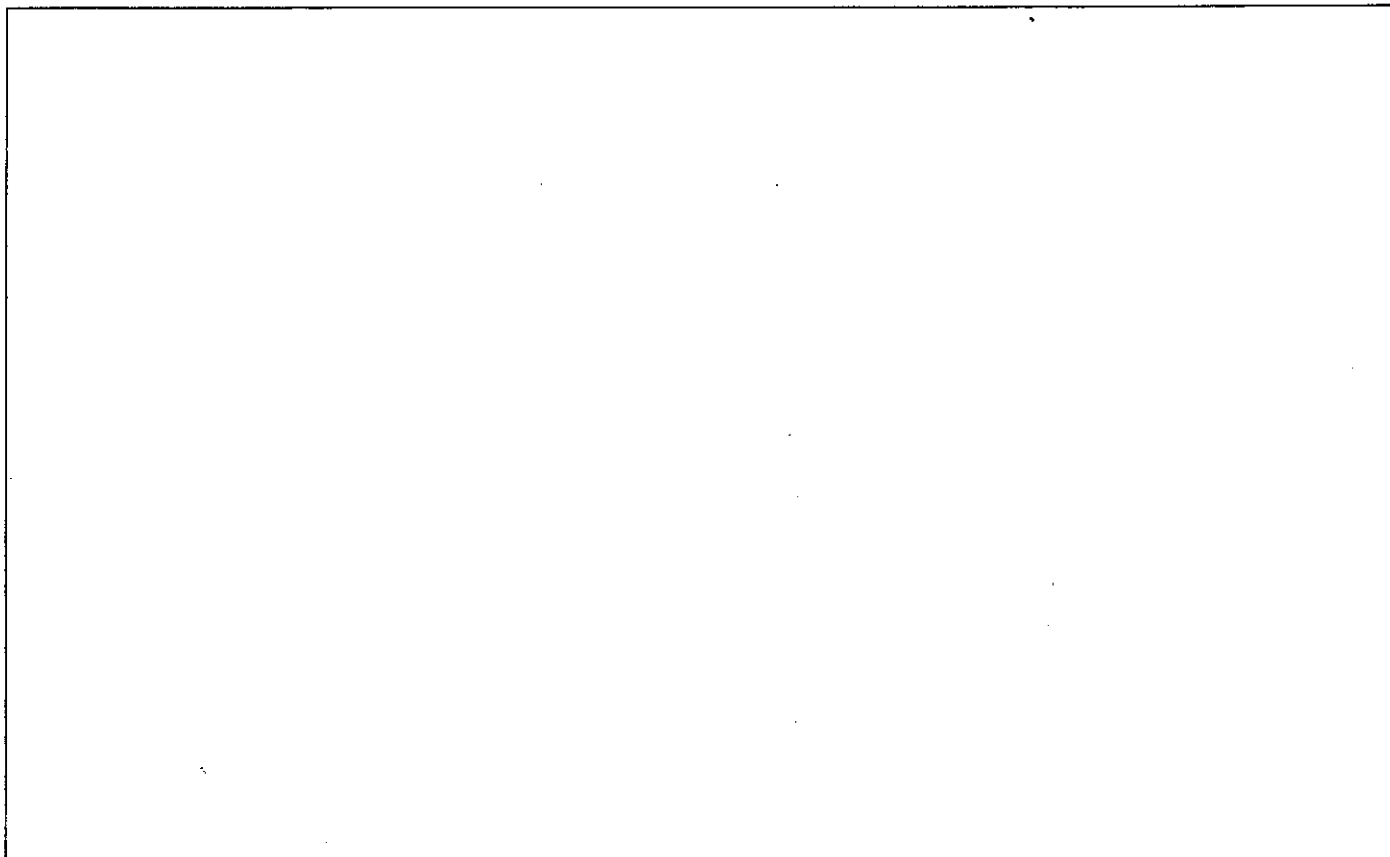
個人書き出し	5分
話し合い	7分

準備：A4用紙やノートなど

### 進め方

- ① 障害や発達に課題のある子どもの実態把握の方法について、各自書き出しましょう。
- ② 書き出した内容について、共有し、話し合しましょう。

© 2016 Holko design nest



# [ワーク]

## 個別の指導計画の様式（書式）について考えよう

個人書き出し	3分
話し合い	7分

準備：勤務先の「個別の指導計画」、A4用紙1人1枚

### 進め方

- ① 「個別の指導計画」の様式に含まれている項目を書き出してみましよう。勤務先に「個別の指導計画」がない場合は、どのような項目が必要であるか考えましよう。
- ② 書き出した内容について、共有し、「個別の指導計画」の様式に必要な項目について、話し合いましよう。

© 2016 Hoiku design nest

# [ワーク]

## 障害のある子や気になる子を含むクラス運営で困ったことについて話し合おう

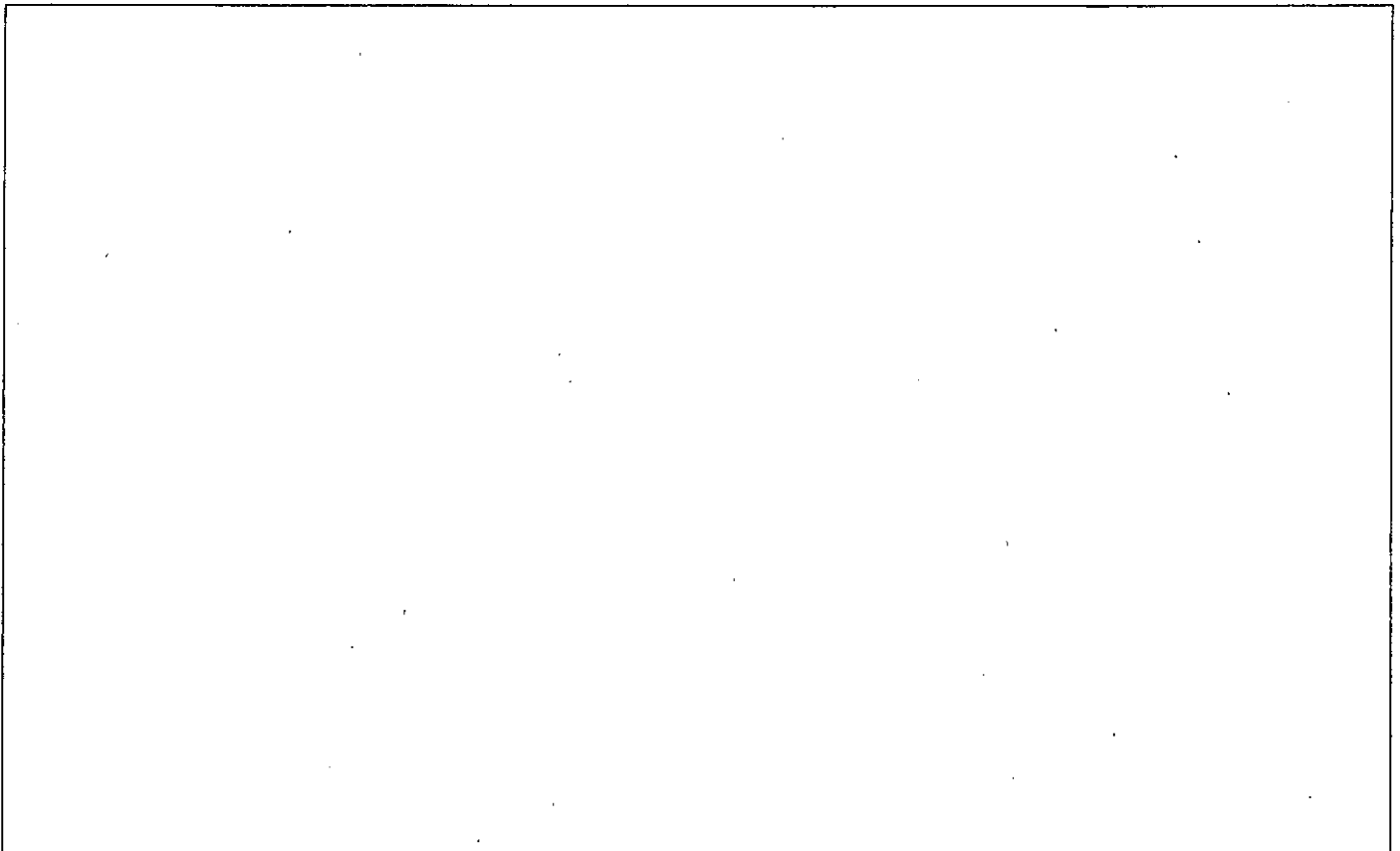
個人書き出し	3分
話し合い	7分

準備：A4用紙やノートなど

### 進め方

- ① 障害のある子や気になる子を含むクラス運営で困ったことについて、各自書き出しましょう
- ② 書き出した内容について、共有し、話し合しましょう。

© 2016 Holku design inc



## [ワーク]

障害児保育の評価を行うために、どのような振り返りの方法があるのか考えよう

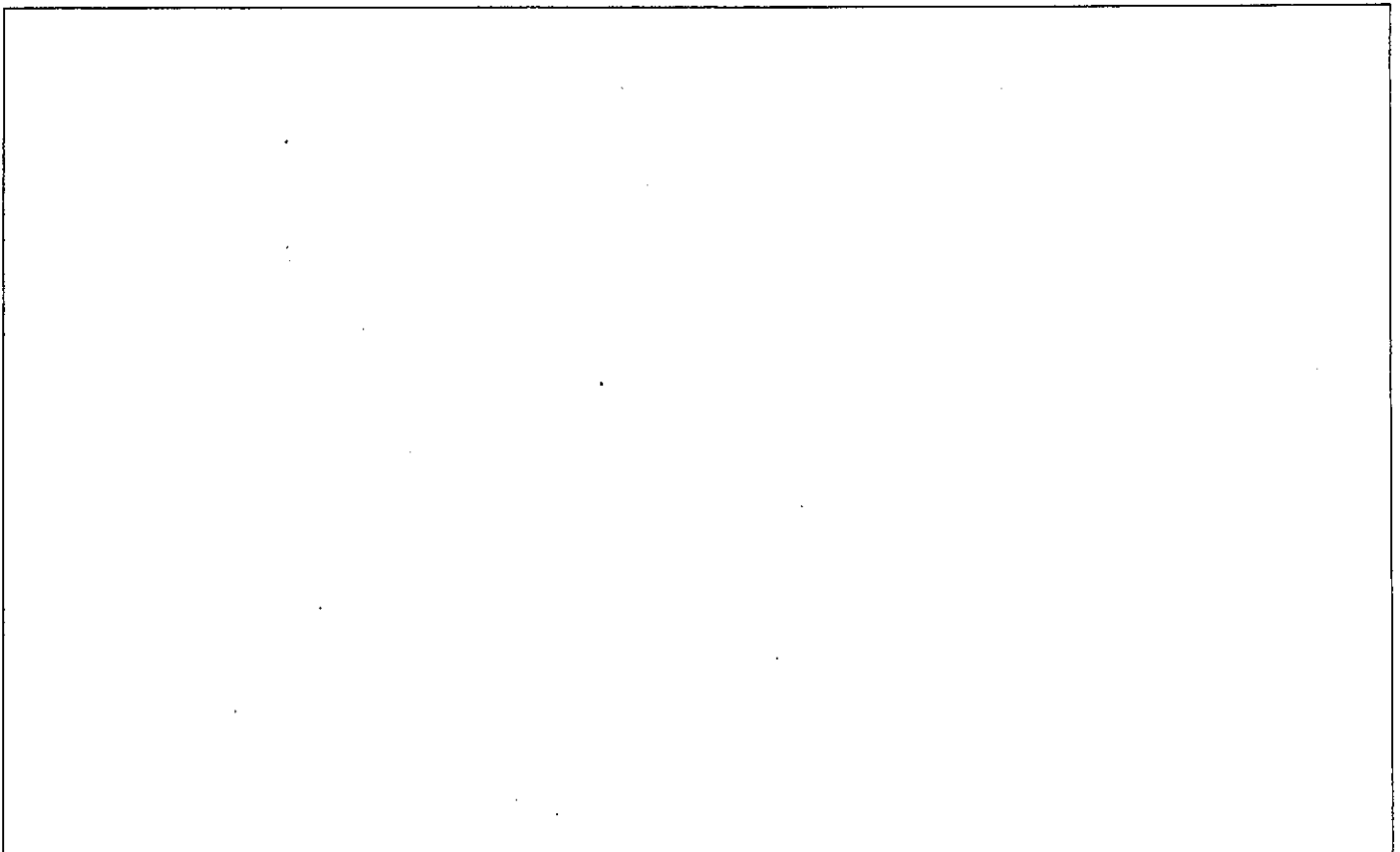
準備：A4用紙やノートなど

個人書き出し	3分
話し合い	7分

### 進め方

- ① 障害児保育の評価を行うために、どのような振り返りの方法があるのか、各自書き出しましょう
- ② 書き出した内容について、共有し、話し合しましょう。

© 2016 Hoiku Design net



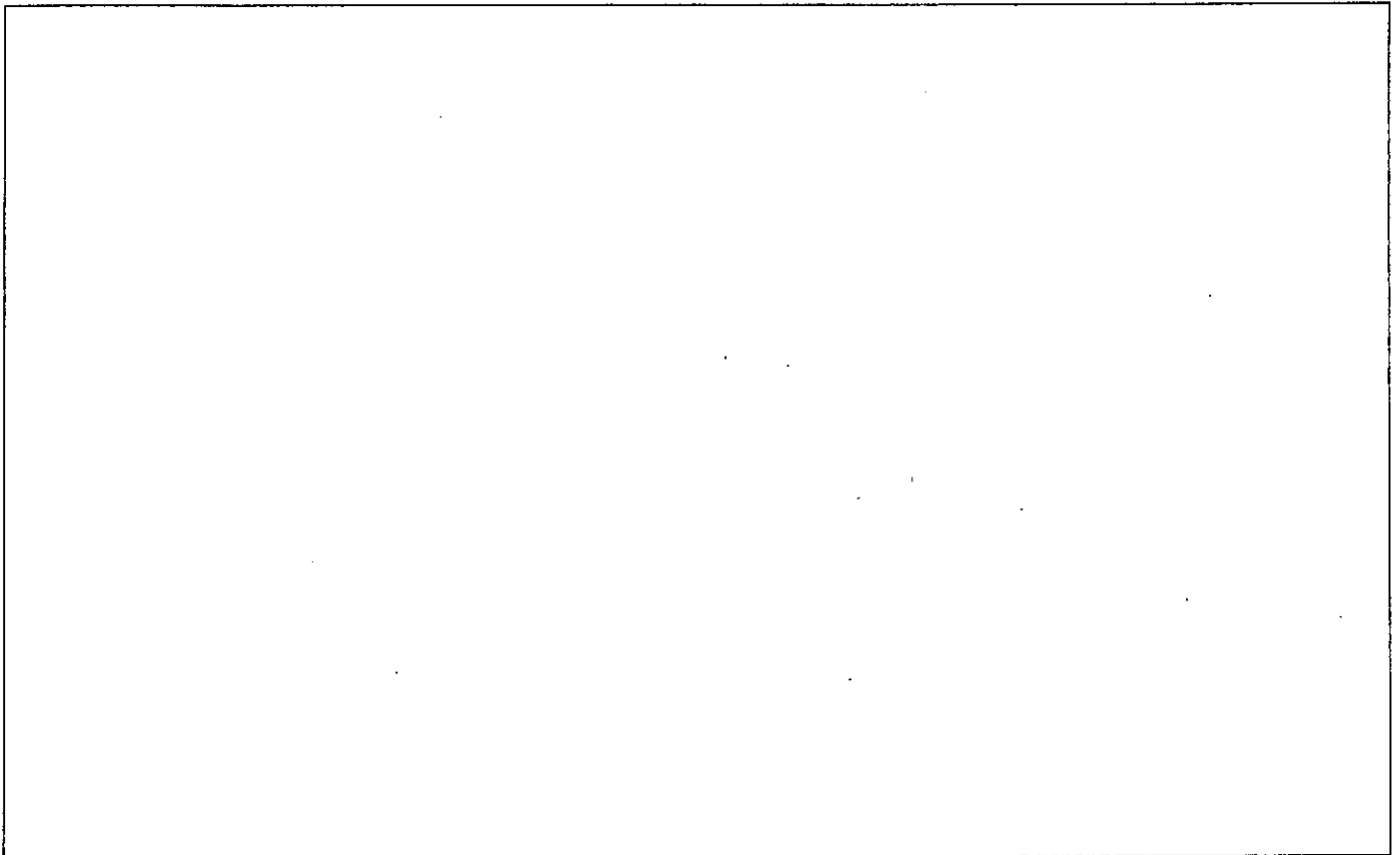
## [ワーク]

ワーク時間 10分

準備：スマートフォンやタブレット等

あなたが住むまちの保護者を支える仕組みはどう  
なっているか調べてみましょう。  
それを周囲の人と共有してみましょう。

© 2016 Hoiku-design inst





## [ワーク]

準備：スマートフォンやタブレット等

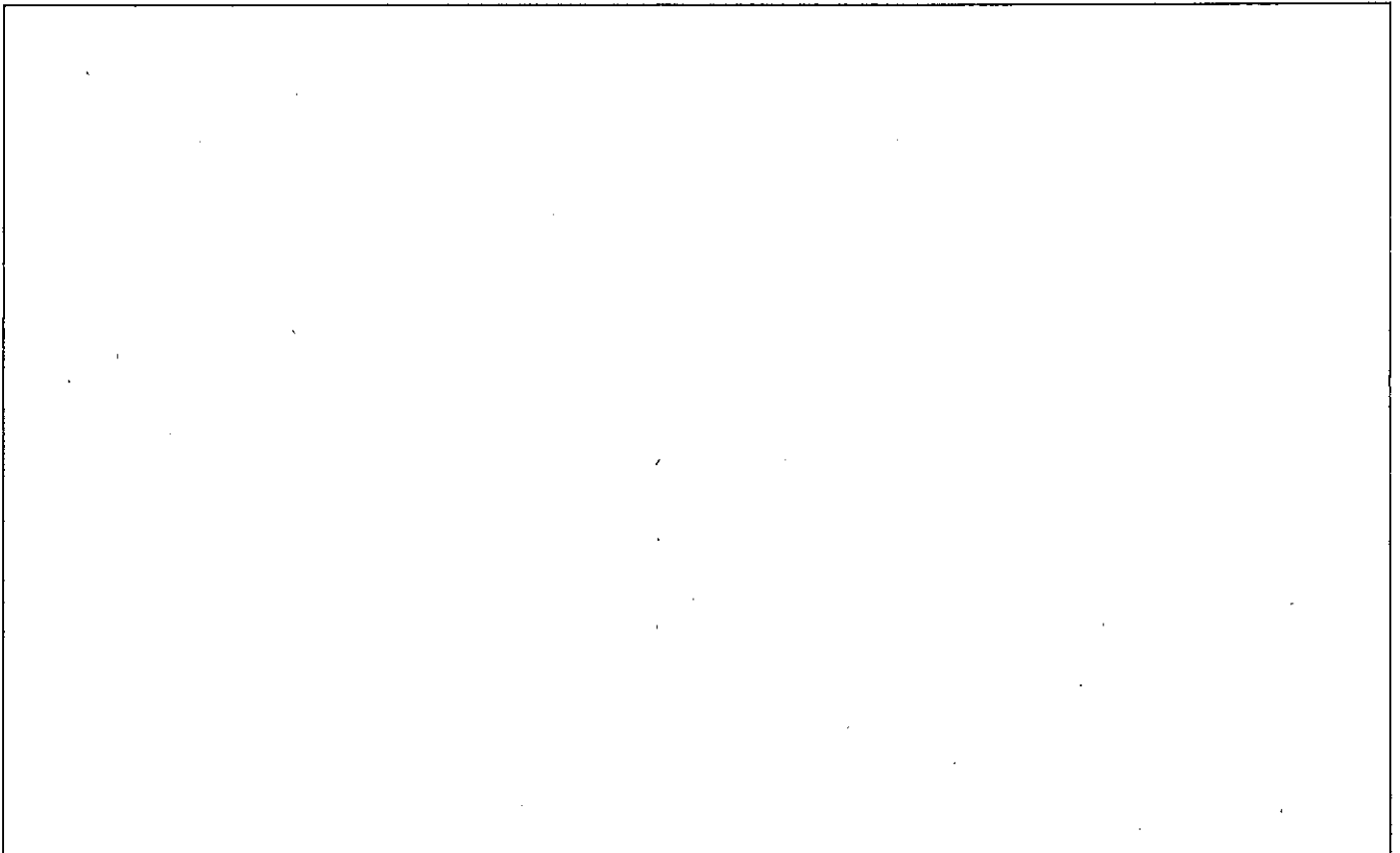
ワーク時間 5分

あなたが住むまちの乳幼児健診は、  
何か月ごろどこで行われているか調べてみましょう。  
それを周囲の人と共有してみましょう。

© 2016 Hoiku-design inst

## [ワーク]

いま気になっている子どもの保護者は、あなたに何を聞いてほしいと思いますか、想像して書いてみましょう。



## [ワーク]

ワーク時間 5分

いままでかかわった保護者から、障害の告知やその時のおもいについて聞いたことがあれば、話し合ってみましょう。 ※個人受講の方は、空いているスペースに書き出してみましょう

© 2016 Hoiku-design inst

## [ワーク]

ワーク時間 5分

保護者のおもいを踏まえながら、専門機関を紹介するにはどのようにしたらよいか話し合ってみましょう。

※個人受講の方は、空いているスペースに書き出してみましよう

© 2016 Hoiku-design inst

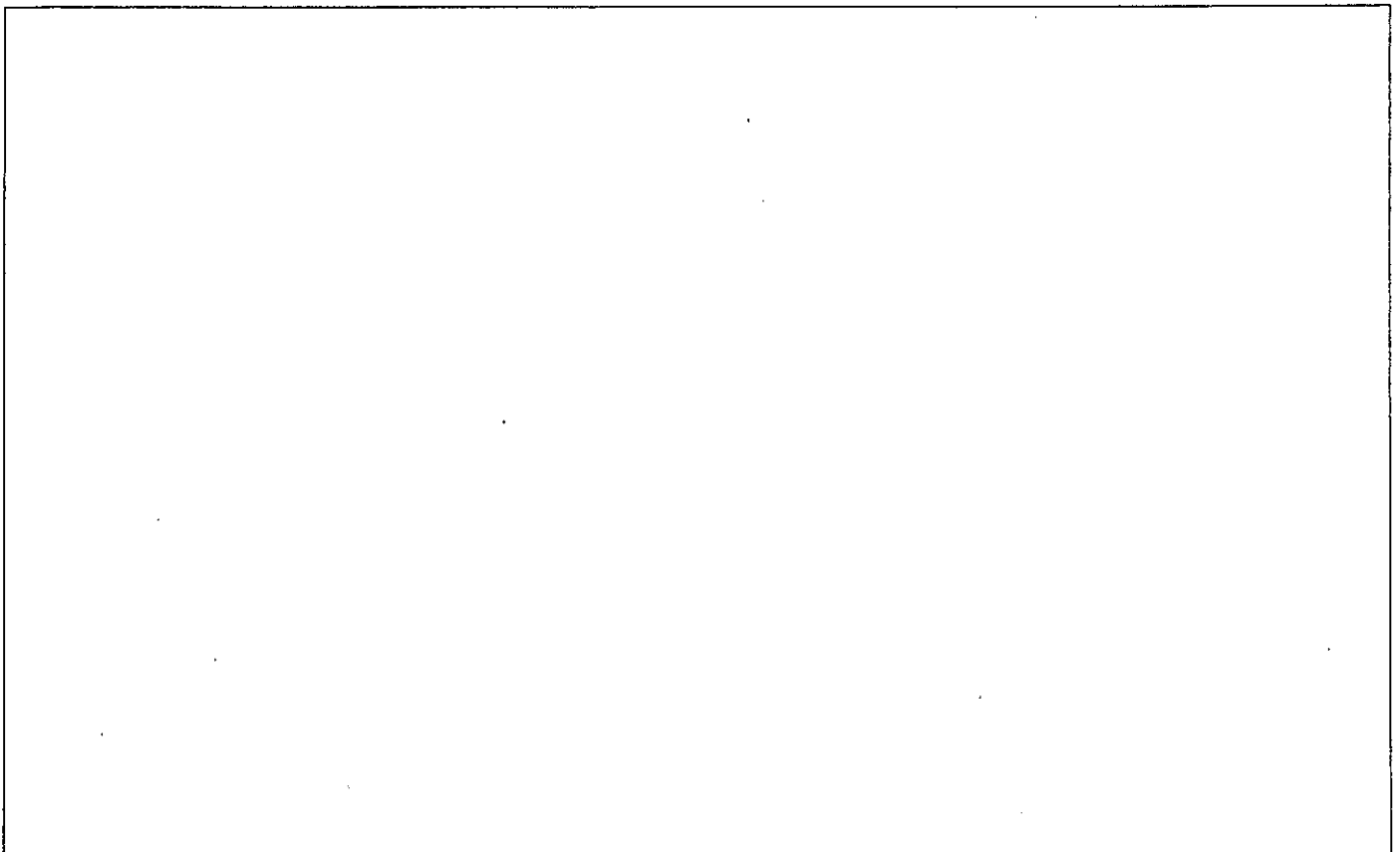
## [ワーク]

ワーク時間 5分

障害のある子どもの保護者と出会えてよかったこと、保護者から学んだことを話し合ってみましょう。

※個人受講の方は、空いているスペースに書き出してみましょう

© 2016 Hoiku-design inst



# [ワーク] 「自園の課題は何か」語り合おう

ワーク時間 10分

## 準備

2cm幅の付箋1人10枚程度

A4用紙2枚に以下の内容を貼り付けて整理する

## 進め方

- ① この研修から見えてきた自園の課題を各自が付箋に記入
- ② 発表しながら、似ている課題を集めてカテゴライズする
- ③ 園として取り組む必要性がある順位をおおまかに決める
- ④ 課題解決のために必要な事を再度付箋に記入する
- ⑤ 課題解決に向けて具体的に実施出来る事を発表する

© 2016 Hoiku-design inst

# [ワーク] 「連携をキーワードに」園の課題を語り合おう

準備

ワーク時間 10分

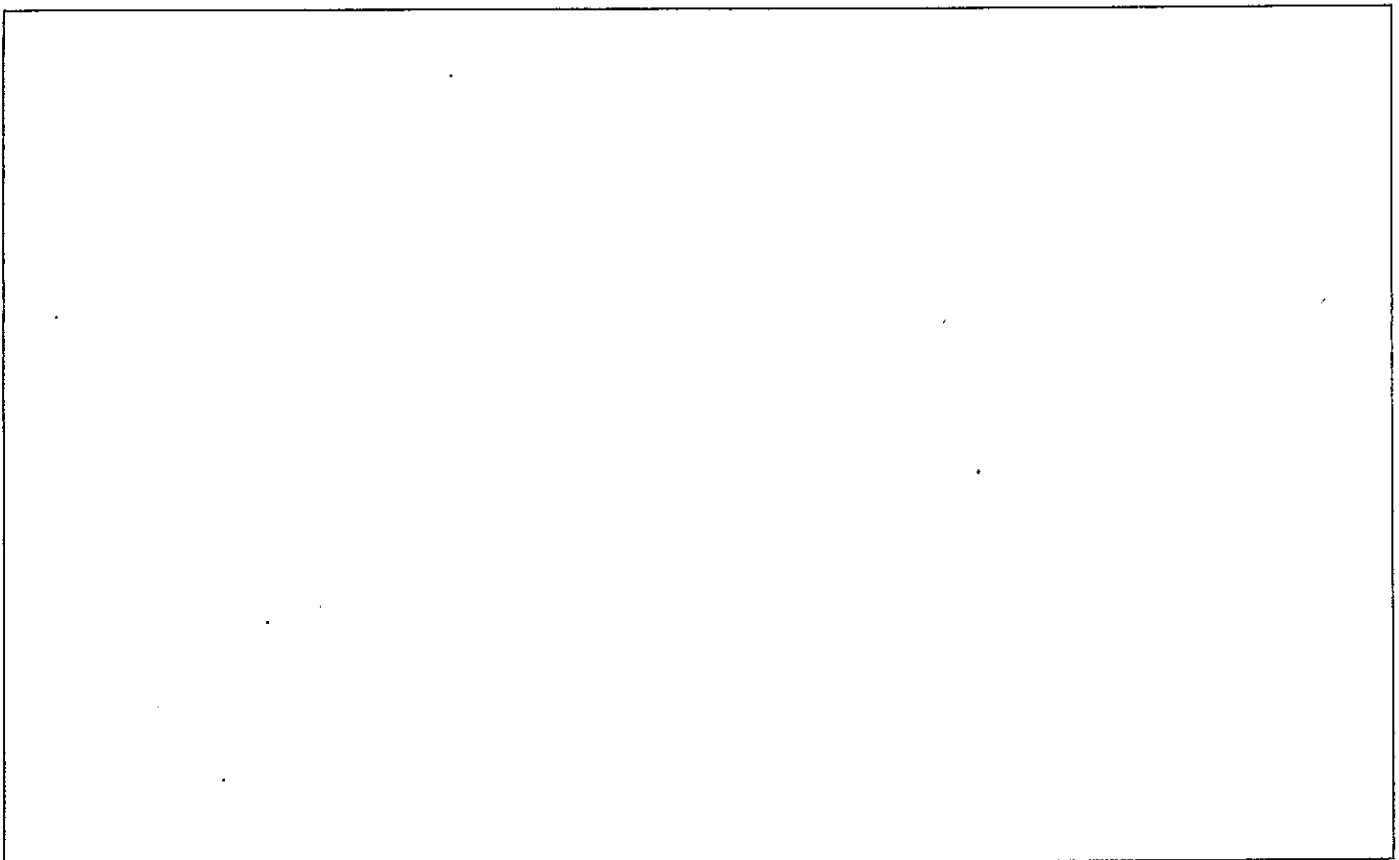
2cm幅の付箋1人10枚程度

A4用紙2枚

進め方

- ① 保護者との連携について、保護者の固有名詞をあげて課題を記入
- ② 付箋をA4の用紙に貼る 共通する保護者は同じ場所にする
- ③ 課題になっている事を共有し、1ヶ月程度を目安に方向性を検討
- ④ 専門機関についての理解と課題について付箋に記入
- ⑤ 付箋を貼り、園全体の課題を明確化 解決の手立てを語る

© 2016 Hoiku-design inst



## 個別教育支援計画

氏名		3歳児	組 担任
生年月日 年 月 日生まれ		4歳児	組 担任
通所センター名		5歳児	組 担任
入園前の様子 相談歴 発達検査の記録 等			
生活 健康 運動		ことば 行動	
あそび		社会性	
本人保護者の思い			
支援の目標			
関係機関からの 支援情報			





幼稚園・保育園の個別の支援計画(例)

名 前			生年月日 平成 年 月 日生
在園時の 担任	3歳児	担任名を記入する	
	4歳児		
	5歳児		
障害の状況 入園前の様子、相談 歴、発達検査の記録 等	実 生育歴、相談歴(いつ、どこで、誰に)、受けた 検査の種類と検査結果、診断名などを記入 する。		
生 活	食事、衣服の着脱、排泄、睡眠のリズムにつ いて記入する。	こ と ば	理解している語彙、使っている語彙の状態、 何語文を使っているか、年齢相応に会話が 成立しているかについて記入する。
健康・ 運動	発育、疾患(持病、アレルギーなど)につ いての情報、運動発達の状態(粗大運動の発 達)について記入する	行 動	注意の持続、多動・衝動性の有無、危険なこ とをするか、
あ そ び	興味関心のあるもの、手先の器用さにつ いて記入する。	社 会 性	興味関心の持ち方(こだわり)、対人関係のと りかた(大人や同級生との関わり)、感覚の問 題(過敏、鈍感さ)について記入する。
本人・保護者の願い			
支援の目標			
必要と思われる 支援	園での支援	どのような場面で、誰が、どのような支援や指導を行 うかを校(園)内委員会や関係者で話し合っ て記入する。	
	家庭での支援		
関係機関からの 支援情報	支援機関	医療機関、福祉機関などの情報(連絡先、担当者な ど)や、所見、支援内容について記入する。	
	支援内容		
	支援機関		
	支援内容		
評価・引継事項	教育的支援の成果、次年度の 引継ぎ事項を記入する。		

小・中学校の個別の教育支援計画(例)

児童・生徒名				生年月日			
保護者名				記載者			
住所・連絡先				記載日			
( ) 小学校の担任				( ) 中学校の担任			
1年:		3年:		5年:		1年	
2年:		4年:		6年:		2年	
3年:		5年:		6年:		3年	
障害の状況 手帳の有無、相談歴、 発達検査の記録等		生育歴、相談歴(いつ、どこで、誰に)、受けた検査の種類と検査結果、診断名などを記入する。					
児童・生徒の実態	学習面	必要な項目について、具体的に文章で記入する。記入時点で問題がなければ問題がないということも記入する。学年が変わり、変化してきている部分は随時、記入日を入れて追加する。弱い点ばかりではなく、強い点についても記入を忘れないこと。					
	行動面						
	社会性						
	その他						
本人・保護者の願い		現在の生活、将来の生活についての希望や願いについて記入する。					
支援の目標		どのような場面で、誰が、どのような支援や指導を行うかを、校内委員会や関係者の話し合いの結果を記入する。					
必要と思われる支援	学校での支援						
	家庭での支援						
関係機関連携	(教育)	支援機関	教育機関、医療機関、福祉機関などの情報(連絡先、担当者など)や、所見、支援内容について記入する。				
		支援内容					
	(医療)	支援機関					
		支援内容					
(福祉)	支援機関						
	支援内容						
評価・引継事項		教育的支援の成果、次年度の引継ぎ事項を記入する。					

私は、以上の内容を了解し確認しました。

平成〇年 〇月〇日 保護者名

個別の指導計画

氏名	なかやま あきら 中山 明	3歳児	あひる 組 担任 永井 光
生年月日	20XX 年 X 月 10 日生まれ	4歳児	ぞう 組 担任 浅田裕子
通所センター名	発達支援センター	5歳児	さくら 組 担任 中野義雄
入園前の様子 相談歴 発達検査の記録等	入園前から発達支援センターに相談していた。年少児の頃は課題はあるものの友だちとの関わり合いを本児自身がとても楽しみ、その姿を大事にしていきたいとの思いから保護者とも話し合い、年中では通園には通わずに短期療育のみ行った。自分と友だちとの違いにも気づき始めことや小学校に向けての支援をするため、年長になってから毎週1回定期的に発達支援センターに通園している。		
生活	支度等やることは分かっているものの取り掛かるのに時間がかかる。本児のペースに合わせてながら声を掛ける中で少しずつ行う姿が出てきた。	ことば	問題なく話すことができる。友だちとの関わりの中で覚えた言葉をそのまま使うためあまりよい表現を用いてしまうことが多々ある。
健康 運動	特に問題ない。	行動	自信がないときや気分が乗らないときはやるべきことを嫌がるが多々ある。嫌なことがあったときに自分の気持ちを上手く表現できずパニックを起こすときもある。
あそび	信号や虫等本児が特に興味を持つ分野に関して本を見たり、製作をしたりして遊ぶ姿がある。	社会性	友だちと遊ぶより自分の好きな遊びを個人で行う姿がある。
本人保護者の思い	入園前から発達支援センターに相談していた。年少児の頃は課題はあるものの友だちとの関わり合いを本児自身がとても楽しみ、その姿を大事にしていきたいとの思いから保護者とも話し合い、年中では通園には通わずに短期療育のみ行った。自分と友だちとの違いにも気づき始めことや小学校に向けての支援をするため、年長になってから毎週1回定期的に発達支援センターに通園している。 家では兄弟との関わりを楽しんでいる姿もあるため少しずつ友だちにも興味を持ち、集まりや製作にも興味を持てたらと考えている。		
支援の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>お弁当は保育者や周りの大人に頼らず自分の力で食べられる分を食べる。残す場合は保育者にその旨を伝える。</li> <li>支度は保育者の声掛けにより少しずつ自分の力で行う。</li> <li>周りの友だちに興味を持ち、関わろうとする。</li> </ul>		
関係機関からの支援情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達支援センターではお弁当の時間はないため、普段の様子を知ることができないが本児の食べられるものを自分の力で食べられるように本児の保護者と話した。</li> <li>やる事が明確に分かっていて理解できると自分で行おうとする姿がある。絵や文字を使って本児に分かりやすくやることを提示することを大切にしている。</li> <li>発達支援センターでも自分の興味のある本や遊びを積極的に行おうとする姿がある。</li> </ul>		

個人指導 課題・目標

氏名 中山 明

日付	子どもの様子/思い (課題と目標 評価)	手 立 て	保護者の思い
4月	新しいクラスになって中々クラスに入ることができずに園庭で遊ぶ姿があった。/本児の気持ちを受け入れつつ少しずつ新しいクラスで安心して過ごしていけるように支援する。	本児との関わりの時間をできるだけ長く持ち、信頼関係を築いていった。本児の興味を持っていた虫に着目し、一緒にカブトムシと木を作りクラスに専用のコーナーを設けた。そのコーナーで過ごすことを楽しむうちにクラス内に居場所を見つけ安心して過ごせるようになっていった。	
5月	中々集団遊びに参加できない姿がある。/本児の興味を持てそうな時に声掛けを行う。	フリーの先生に個別対応をしてもらい、本児も参加できそうな部分は一緒に参加していた。本児が入ってきた時は声を掛け一緒に楽しんだ。	
	お弁当を中々食べずに遊ぶ姿がある。	本児の様子を見て声を掛け、食べるように促した。食べられたときは褒めることを意識した。食べさせることは行わなかった。	園での様子を知り、本児が食べやすいように小さく切った物をピックに刺して持ってきてもらった。
6月	支度を保育者の声掛けで少しずつ行う姿がある。/本児の様子を見ながら気分が乗りそうなときに声を掛ける	本児が「折り紙でカブトムシを作って」等保育者を頼った時に「上靴を履いたらにしよう」と声を掛けると行う姿があった。	
7月	お泊り保育の活動は自分で興味を持ち参加する姿があった。	本児の様子を見て声を掛け、グループで一緒に行動した。少人数だったこともあり抵抗なく活動にも参加する姿があった。	
9月	運動会の活動には中々参加できなかった。/本児の気持ちを尊重しつつ本児なりに参加してほしい	運動会の練習のタイミングで一緒に外に出るものの練習には参加しなかった。本児の気持ちを尊重しつつ細目に声を掛けた。興味はあるものの中々活動には参加しなかった。リレーは最後の練習で本児が興味を持った自転車で走ってみると本児自身喜ぶ姿があった。運動会にも自転車で参加することで本児なりの参加をすることができた。	本児なりの参加を受け入れ一緒に応援してくれた。
10月	少しずつ自ら支度を行うようになる/保育者声掛けをしなくても自分で支度を進めていけるようになってほしい	周りの様子を見て声をかけることで徐々に本児自身も周りを見ながら動く姿が出てきた。声をかけなくても徐々に自分で支度を行う姿が増えてきた。	
	運動会を終え、クラスで運動会ごっこをしている友だちを見て真似して踊る姿があった。/運動会当日、練習では踊ることができなかった本児であるが本児なりに参加をしていて、踊り方は分かっていたんだなと考えさせられた。		動画を見せることで本児なりに運動会に興味を持っていたことを知り喜んでた。
11月	さつま芋掘りに向かう道中はしっかり自分で歩く姿があった。	今までは園外に向かう時に自分で歩かずに気持ちが崩れることが多々あったが、自分のペースで歩く本児に合わせて一緒に歩くことを意識することで少しずつ自分で歩くようになっていった。	

	発表会のお話作りの活動に積極的に参加する。	想像力が豊かな本児は最初からお話作りに関心を持っていた。本児のアイデアを聞いてクラスの友達にも「こんなアイデアがあるよ」と示すことで本児もさらに興味を示す姿があった。本児と一緒に遊びの中でお話作りを行った。	
	発表会の衣装や小物を積極的に作り、練習の際に自分の出番に参加する姿がある	本児の興味に合わせて信号役を提案したところ喜んで参加する姿があった。練習も毎回参加できるわけではなかったが、自分の気持ちが乗れば参加していた。	
12月	発表会当日、歌の際は舞台袖で参加し、劇は舞台の上に立って行った	本児なりに歌にも興味があり舞台袖で歌う姿があった	舞台袖の様子動画を見せると本児なりの参加を喜ぶ姿があった。